

岸本 衛 さん（住友重機械マリンエンジニアリング(株) より

【メッセージ】

播州平野では秋になると実りの収穫を感謝する祭りがあちこちで開かれます。どれも数百年伝承されてきた祭りで素晴らしいです。

中でも私がお勧めするのは10月14、15日に松原八幡宮で行われる「灘のけんか祭り」です。私は世界各地で祭りを拝見しましたが「灘のけんか祭り」が群を抜いて世界一と思います。15日には「ローマのコロッセウム」に似た段々畑の底の広場で黄金色に輝く屋台の練り合わせがご覧いただけます。歴史的には神功皇后の頃の伝承も残っています。また、秀吉、黒田官兵衛、千姫も昔ご覧になった又は直接、間接祭りに関わった可能性があります。文豪車谷長吉の「灘の男」にはこの地域がなぜ元気か、人々が何に感動して生きてきたか人間ドラマが鮮やかに描かれています。こちらも併せてご覧下さい。きっと播磨がもっと好きになり、姫路が誇らしくなります。